

H28. 2. 24

平成27年度洋上救急業務中央研修会の開催について

公益社団法人日本水難救済会では、東京都千代田区麹町の海事センタービルにおいて、「平成27年度洋上救急業務中央研修会・意見交換会」を2月22日（月）と23日（火）の2日間に亘り開催しました。

同研修会には、全国の洋上救急に携わっている洋上救急センター地方支部及び各管区本部救難課等の関係者が参加し、洋上救急業務の事務を円滑かつ適切に処理するうえでの事務処理要領に関係する疑問や問題点等について、質疑応答や意見交換を行ったほか、医療器具等の整備状況や整備方針等についても、情報共有と意志の疎通が図られました。

研修会に先立ち、本会向田理事長と海上保安庁栗津救難課長からの挨拶のなかで、日頃の洋上救急事業への協力に対する感謝のことばと、世界でも類を見ない日本周辺海域だけで運用されている官公民の連携協力による先駆的な洋上救急制度の意義と、歴史的経緯などについてのお話がありました。

今回は初めて中央研修会に参加した方が多く、研修資料や映像資料等を基に海上保安庁と民間のそれぞれの立場から活発な意見交換を通じて全体像の把握に努め、今後の円滑な事業推進が期待できるものとなりました。



理事長挨拶



会議の様子